

第 51 期事業計画

基本方針

会社創立 50 周年の節目を迎え、これまでの御愛顧に感謝し 50 周年記念事業を実施するとともに、南予レクリエーション都市公園（以下「南レク公園」という。）は、南予地方の美しい自然と豊かな人情にあふれた風土を背景に、「見る、楽しむ、憩う、学ぶ、鍛える」などの快適なレクリエーション都市づくりを図ることを目的に設置されていることから、その管理運営にあつては、観光・レクリエーション・スポーツ・レジャーなど、南レク公園の機能を発揮できる施策を講じ、地域と連携した活力ある社会の実現やインバウンドを含めた交流人口の拡大に向けた取り組みを積極的に展開し、新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への移行により様々な制限が緩和されるなか、地域全体の発展が遂げられるよう推進してまいります。

事業実施の方針

（1）利用促進に関する業務

これまでの御愛顧に感謝し 50 周年記念事業を実施するとともに、アウトドアイベントの更なる充実や、国内旅行及びインバウンドによる訪日外国人客数も回復傾向にあることから引続き日本庭園南楽園を中心に集客に向けた取り組みを実施します。

- ・50 周年記念事業として、南レク施設で撮影した懐かしい思い出の写真等を募集する「思い出フォトコンテスト」やバルーンリリースなどの記念イベントを実施します。
- ・50 周年記念事業として、地元菓子店と協力し特産品である梅干し等を活用したオリジナル商品を創作販売します。
- ・南レクオートキャンプ場において、南予初のバレルサウナのオープンや、最新の SNS 映えするキャンプギアをレンタル品として整え、他のキャンプ場との差別化を図るとともに、キャンプイベントを充実させ更なる利用者の獲得を目指します。
- ・訪日外国人向けに提案・実施している書道・茶道体験に、「野鳥の観察」や日本文化を感じられる「盆栽の展示・剪定体験」など新たな体験プログラムを追加するほか、宇和島市や宇和島市観光物産協会、更には隣接する高知県西南部のホテル・観光施設等と連携し、訪日外国人の誘客拡大を図ります。

（2）施設等の維持管理に関する業務

南レク公園の美観を図る植栽維持に努めるとともに、的確なメンテナンスを実施し安全・快適に施設が利用できるよう適切に管理してまいります。

(3) 管理運営業務

ホスピタリティーを重視した迅速・丁寧な接客を心がけるほか、施設利用予約システムの導入などDXを推進し利用者の利便性向上にも努めてまいります。

(4) 地域密着型旅行エージェント業務

愛媛DMOと連携した四国西南圏域を含めた着地型旅行商品の造成や、全国の旅行者へモデルコースを情報提供し南レク公園の利用を進めるとともに、地域観光資源の掘り起こしを推進し南レク公園を含めた南予地域の観光施設の知名度向上など地域の活性化にも努めてまいります。

第51期事業予算

予想損益計算書

単位:千円

科 目	第50期実績	第51期予算	対前期比
I 売上高			
南楽園・ファミリーパーク収入	44,385	46,600	105%
南レク観光収入	12,820	13,080	102%
津島プレーランド収入	1,481	1,510	103%
紫電改売店収入	7,582	7,810	103%
プール売店収入	10,454	11,500	110%
運動公園売店収入	3,542	3,610	102%
松軒山売店収入	728	760	104%
キャンプ場等収入	1,277	1,340	105%
受託事業収入	361,795	370,930	103%
不動産事業収入	55	0	0%
その他受託事業収入	990	3,920	396%
南レクフェス事業収入	3,251	1,182	36%
合 計	448,360	462,242	103%
II 売上原価			
南楽園・ファミリーパーク費用	33,227	34,120	103%
南レク観光費用	12,067	12,340	102%
津島プレーランド費用	554	570	103%
紫電改売店費用	4,165	4,420	106%
プール売店費用	5,915	6,800	115%
運動公園売店費用	2,939	3,100	105%
松軒山売店費用	479	500	104%
キャンプ場等費用	573	600	105%
受託事業費用	361,919	370,730	102%
不動産事業費用	5,825	5,850	100%
その他受託事業費用	797	3,000	376%
南レクフェス事業費用	3,139	1,182	38%
合 計	431,599	443,212	103%
売上総利益	16,761	19,030	114%
III 販売費及び一般管理費	2,222	2,300	104%
営業利益	14,539	16,730	115%
IV 営業外収益			
受取利息	202	20	10%
雑収入	2,931	820	28%
V 営業外費用			
雑損失	2	0	0%
経常利益	17,670	17,570	99%
VI 特別利益	168	0	0%
VII 特別損失			
役員退職慰労金	70	30	43%
子会社株式評価損	133,770	0	0%
貸倒引当金繰入	49,744	0	0%
債務保証損失	90,000	0	0%
税引前当期純利益	△ 255,746	17,540	△ 7%
法人税、住民税及び事業税額	2,883	3,680	128%
法人税等調整額	17,504	1,040	6%
当期純利益	△ 276,133	12,820	△ 5%